

イヌと名のつく植物

秦野ビジターセンター

今年は戌年。漢字の「戌」は草木が枯れる状態を表しているそうです。私たちがイメージする「犬」とは全く違いますね。「犬」などの動物は人々が干支を考えやすいように、後から当てはめられたようです。「犬」は干支の中でも特に親しみやすいですよね。

植物にも「イヌ」と名のつく種があります。神奈川県内に生育する「イヌ」で始まる植物は66種*。やはり親しみのある植物に付けられたのでしょうか？

実はそうとも言えません。植物に付けられる「イヌ」には、「似て非なるもの」や「否」という意味があり、「否」がなまって「イヌ」になったという説があります。

例えば、山麓部で時々見かけるイヌザクラは、諸説ありますが、れっきとした桜なのに桜に見えないから。登山道や林道脇で見かけるイヌトウバナはトウバナに、イヌショウマはサラシナショウマに、似て非なるもの、という不名誉な名前が付けられています。しかしどの植物はどこ吹く風で季節に応じて素敵な姿を見せてくれます。観察するうちに親しみを感じられるようになってくるかもしれません。（長澤）

* 神奈川県植物誌2001索引参照



イヌザクラ（花期5月頃）



イヌショウマ（花期9月頃）



イヌトウバナ（花期8月～10月）

【イベント案内】

秦野ビジターセンター

企画展「丹沢みどころ紹介～スタッフ山行の記録から～」

内 容:四季折々の丹沢の自然の様子をのぞいてみませんか?山行で出会った山の風景や生きものなどをご紹介します。

開催期間:平成30年2月3日(土)～5月13日(日)(予定)

場 所:秦野ビジターセンター 展示室

※入館無料 開館中はいつでもご覧いただけます。

開館時間:9:00～16:30 期間中の休館日:なし

箱根ビジターセンター

特別イベント「ほしぞらをみよう」

内 容:箱根の山で星空をいつしょに見ませんか?星空がもっと好きなる、詳しくなれるお話を交えながら煌びやかに輝く星空夜景を観察します。旅の思い出に是非ご参加下さい。曇天で星が見えない場合、館内にて楽しい星のお話会を開催いたします。

開催日:平成30年2月24日(土) 時 間:17:30～18:30(予定)

場 所:箱根ビジターセンター 参加費:200円

申込み:事前申込み不要

雨天中止:当日は、静岡県東部の降水確率の「午後6時～午前0時」が、50%以上の場合は中止。気象台の当日午後5時の天気予報(電話:0559-177)で各自ご確認ください。

自然公園へでかけよう



環境省箱根ビジターセンター

〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根164
Tel 0460-84-9981
<http://hakoneeve.sunnyday.jp/>

県立秦野ビジターセンター

〒259-1304 秦野市堀山下1513
Tel 0463-87-9300
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawave/>

県立西丹沢ビジターセンター

(旧西丹沢自然教室)
〒258-0201 足柄上郡山北町中川867-2-9
Tel 0465-78-3940
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawave/>

開館日、開館時間等は各ビジターセンターまでお問合せください。



箱根ビジターセンター、秦野ビジターセンター、西丹沢ビジターセンターのFacebookページ公開中! 是非、「いいね」をして、最新の情報をご覧ください。

冬と言えば冬鳥観察！ 箱根ビジターセンター

最後まで頑張ってしがみついていたモミジやツタの葉が落ちるといよいよ冬到来です。

草地は真白く霜が降り光を反射してキラキラと輝き、裸地には何段にも重なった霜柱が立ちます。霜柱は、地表で出来て上に持ち上げながら伸びていきます。富士山は裾野まで真白に雪をかぶり天気も安定してもっともよく見える季節です。

この季節になると落葉樹は葉を落とし見通しがよくなり、野鳥の観察に良い季節です。

ビジターセンター周辺の冬鳥

今年は、芦ノ湖では、10月8日にハジロカイツブリが、10月18日にジョウビタキが姿を見せました。12月中には冬鳥が勢ぞろいすると思います。

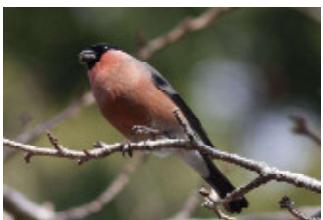
マガモ、カルガモ、キンクロハジロ、ホシハジロ、ヒドリガモ、アメリカヒドリ、オカヨシガモ、ハシビロガモ、コガモ、オシドリ、カワアイサ、ミコアイサ、カイツブリ、ハジロカイツブリ、ミミカイツブリ、オオバン、シメ、マヒワ、ベニマシコ、オオマシコ、ハギマシコ、ウソ、アカウソ、アオジ、アトリ、カシラダカ、クロジ、キクイタダキ、シロハラ、ツグミ、ルリビタキ、ジョウビタキ、カヤクグリ、など。しっかり防寒をして冬鳥観察に出かけましょう。（石原）



ホシハジロ♂



ヒドリガモ♂



アカウソ♂



ルリビタキ♂



ベニマシコ♂

2017年 西丹沢10大ニュース！ 西丹沢ビジターセンター

2017年もたくさんの出来事がありました。皆さんの意見を聞きながら作った昨年の10大ニュースを発表します。

- 第1位 渴水で丹沢湖の水がかなり減った
- 第2位 新東名の工事が始まり、交通量が増えた
- 第3位 ユーシンブルーを訪れる人が増え、地元への問合せ殺到
- 第4位 施設名称が西丹沢ビジターセンターへ変わった
- 第5位 山北のお峯入りが5年ぶりに公演された



今年も人気のユーシンブルー



心配なほど丹沢湖は渴水になりました

- 第6位 秋に山岳遭難事故が多発した
- 第7位 8月から10月にかけて雨の日が多くかった
- 第8位 3月に季節外れの大雪が降った
- 第9位 10月に二つの台風が直撃し、登山道が荒れた
- 第10位 檜洞丸、畦ヶ丸、白石峠など登山道整備がされた



山北のお峯入り

他に関心をもたれた出来事は「冬鳥が少なかった」「丹沢の沢の本が発売された」「登山地図に磁北線が引かれた」などがありました。今年は西丹沢自然教室（現西丹沢ビジターセンター）ができてから45周年になります。どんな一年になるでしょうか。（倉持）

編集・発行：公益財団法人 神奈川県公園協会 〒231-0027 横浜市中区扇町3-8-8関内ファーストビル6階
TEL:045-651-0931 FAX:045-651-0932 ホームページ <http://www.kanagawa-park.or.jp/>

後援：丹沢大山自然再生委員会

神奈川県公園協会

検索